



DF1 シリアルポート拡張ゲートウェイ 5102-DFS3-DFM

シリアルポート拡張は、DF1 の本体から 3 つのスレーブポートを追加できます。例えばプログラミングソフトウェア、HMI、プロセッサのモデムなどと同時に接続することが出来ます。ホストデバイスからの命令コマンドは、このモジュールを通して直接 CPU モジュールの前面ポートに接続します。つまり、同時に様々なデバイスとのコミュニケーションをできるようにポートを拡張します。典型的なアプリケーションとしては、ラダー設定のシリアル接続、オペレーターインターフェイス、無線コンセントレーターでのリモートプログラミングやデータ収集などがあります。

販売およびサポート

ProSoft Technology® は全製品に対するテクニカル・サポートを提供しています。電話・電子メールより下記のグローバル・テクニカル・サポート・チームと連絡出来ます。

アジア・太平洋

+603.7724.2080, asiapc@prosoft-technology.com
対応言語: 日本語、英語、中国語とマレー語

ヨーロッパ 中東 - アフリカ

+33 (0) 5.34.36.87.20, support.EMEA@prosoft-technology.com
対応言語: フランス語と英語

北アメリカ

+1.661.716.5100, support@prosoft-technology.com
対応言語: スペイン語と英語

ラテンアメリカ (販売のみ)

+1.281.298.9109, latinam@prosoft-technology.com
対応言語: スペイン語と英語

ブラジル

+55-11.5084.5178, eduardo@prosoft-technology.com
対応言語: ポルトガル語と英語

DF1 シリアルポート拡張ゲートウェイ

5102-DFS3-DFM

ProLinx DF1 シリアルポート拡張ゲートウェイは、3 つの個別 DF1 マスターデバイスと 1 つの DF1 スレーブとを接続します。このモジュールは多重通信用装置として設計されています。複数の DF1 マスターモジュールと一つのスレーブモジュールとの同時接続ができます。このモジュールの一般的用途としては、HMI パネル、SCADA パッケージ、プログラミングソフトウェアとロックウェルオートメーションプロセッサの DF1 チャンネル 0 との接続などがあります。このゲートウェイは 1 つの DF1 マスターポートと 3 つの DF1 スレーブポートがあります。

DF1 マスター/スレーブ

DF1 マスター/スレーブ・プロトコルドライバーは、マスターとスレーブの両方をサポートするプロトコル変換機です。

このゲートウェイのシリアルポートは、DF1 プロトコルをサポートするための、ユーザー設定が可能です。(マスター、スレーブ、エラーチェック、ポーレートなど)

一般仕様

通信パラメータ	ローカルステーション ID : 0~254 ポート 1~3 ポーレート : 100~115K ボー ストップビット : 1 データサイズ : 8Bit パリティ : なし、偶数、奇数 RTS タイミング遅延 : 0~65535ms
エラーチェック	BCC または CRC
その他	ハードウェアレベルでの通信確立、無線・スマートモデム・マルチドロップサポート 浮動小数点データサポート

DF1 マスタープロトコル仕様

ゲートウェイのポートは、マスターポートとして個別に設定ができます。マスターモード設定時、DFCM モジュールはリモート DF1 デバイスのデータの読み書きが可能です。

DF1 マスタードライバー

DF1 モード	Full-Duplex : マスター (モジュールはコマンドを生成します) Half-Duplex : ポーリング
コマンドリスト	マスターポートに 100 のコマンドを送信可能 スレーブアドレス、アドレッシング登録、 word/bit カウント各機能の全設定が可能

コマンドリスト 無効、連続、データの変換（書込み専用）のポーリング

DF1 スレーブプロトコル仕様

ゲートウェイのポートは、DF1 プロトコルスレーブポートとして個別に設定可能。スレーブモード設定時、モジュールはマスターから読み書きデータの DF1 コマンドを取り入れ、モジュールの内部レジスタに蓄積します。

DF1 スレーブドライバー

DF1 モード	Full Duplex : スレーブ (ピアモードを除く) Half Duplex : ポール
各スレーブポート設定可能パラメータ	データテーブルファイルスタート位置 (File N[x]0~999) データテーブルファイルサイズ(1~100 ワード) データベースのデータテーブルロケーション (0~3999)

仕様全般

ProLinx 通信モジュールゲートウェイは、2 つ以上の異なるネットワークを結びつけることが可能です。モジュールは強固な一体成型アルミニウム筐体で、スタンドアローンや DIN レール取付できるプロトコルゲートウェイで、工業オートメーションにおける数多く幅広い用途のプロトコル間の通信が可能です。

ハードウェア仕様

仕様	説明
電源	24 VDC 名目 18~36 VDC 許容 Positive, Negative, GND Terminals 2.5 mm スクリュードライバーブレード
電流負荷	500mA 最大@24VDC
動作温度	0~50°C (32~132°F)
保管温度	-40~85°C (-40~185°F)
保障湿度	5~95% (結露しないこと)
寸法	標準 : H132mm×W52.5mm×D114.8mm 拡張 : H132mm×W69.34mm×D114.8mm
LED 表示	電源またはモジュール状態 アプリケーション状態 シリアルポート動作 LED シリアル動作・エラーLED 状態
シリアルポート設定	DB-9M RS-232 のみ ハードウェアハンドシェイクなし
イーサーポート (イーサーネットモジュールのみ)	RJ45 コネクター リンク・動作 LED インジケータ
アプリケーション シリアルポート	RS-232/422/485 RS-232 ハンドシェイク設定可能 RS-422/485 スクリューターミナル付属
ポート絶縁	2500V 光絶縁 500V 電源絶縁

仕様	説明
付属品	Mini-DIN → DB-9M シリアル変換ケーブル RS-232 設定ケーブル 2.5mm ドライバー CD (ドキュメント、設定ユーティリティソフトウェア) RS-422/485 DB-9 → スクリューターミナルアダプター (1 または 4、ポートに依存する)

プロソフト・コンフィグレーション・ビルダー

ProSoft Technology は様々な工業コミュニケーション・プラットフォームのためのハードウェアおよびソフトウェアソリューションを提供します。PCB は新しい設定ファイル向けのソリューションだけではなく、新しいプロジェクト向けの既に導入された設定を情報導入にも大変役立つことが出来ます。

追加情報

ProSoft Technology は様々な工業コミュニケーション・プラットフォームのためのハードウェアおよびソフトウェアソリューションを提供します。

全ての製品リストは下記サイトで確認して下さい：

<http://www.prosoft-technology.com>

注文案内

この製品を発注するために、ProSoft Technology の代理店に連絡してください。

5102-DFS3-DFM DF1 Serial Port Expander Gateway

ProSoft Technology の代理店リストは下記のサイトで確認して下さい：

<http://www.prosoft-technology.com>

日本担当：

Alan Fam (エレン・ファム)

事業開発マネージャー

E-mail afam@prosoft-technology.com

Mobile +6012.604.1183

Tel +603.7724.2080

Fax +603.7724.2090

アジア・太平洋

+603.7724.2080, asiapc@prosoft-technology.com

対応言語：日本語、英語、中国語とマレー語